

JIS

紡績用語

JIS L 0209 : 2006

(JTETC)

平成 18 年 7 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 消費生活技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	小川 昭二郎	お茶の水女子大学
(委員)	赤松 幹之	独立行政法人産業技術総合研究所
	秋庭 悦子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	天野 正喜	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	大熊 志津江	文化女子大学
	岡田 宏	社団法人繊維評価技術協議会
	長見 萬里野	財団法人日本消費者協会
	加藤 さゆり	全国地域婦人団体連絡協議会
	加藤 隆三	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	小熊 誠次	社団法人日本オフィス家具協会
	三枝 繁雄	財団法人製品安全協会
	櫻橋 晴雄	社団法人日本ガス石油機器工業会
	佐野 真理子	主婦連合会
	芝原 純	社団法人消費者関連専門家会議
	沼尻 禎二	財団法人家電製品協会
	長谷川 政章	株式会社西友
	星川 安之	財団法人共用品推進機構
	村田 政光	財団法人日本文化用品安全試験所

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 39.10.1 改正：平成 18.7.20

官 報 公 示：平成 18.7.20

原 案 作 成 者：社団法人繊維評価技術協議会

(〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 12-9 滋賀ビル TEL 03-3639-5084)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：消費生活技術専門委員会 (委員長 小川 昭二郎)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット環境生活標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人繊維評価技術協議会(JTETC)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS L 0209:1983** は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任をもたない。

目 次

	ページ
1. 適用範囲	1
2. 分類	1
3. 用語及び定義	1
解 説	12
索 引	15

紡績用語

Glossary of terms used in spinning

1. 適用範囲 この規格は、繊維工業において紡績部門の操作などに用いる主な用語について規定する。

2. 分類 紡績用語は、次の5分類とする。

- a) 紡績一般
- b) 綿糸紡績
- c) 毛糸紡績
- d) 麻糸紡績・絹糸紡績
- e) 化繊紡績

3. 用語及び定義 用語及び定義は、次による。

なお、対応英語を参考として示す。

a) 紡績一般

番号	用語	定義	対応英語 (参考)
1101	紡績	短い繊維からなる糸を作ること。	spinning
1102	スライバツウヤーン	練糸スライバから直接糸を紡出すること。	sliver to yarn
1103	リング紡績	粗糸からドラフトを経て、リングとトラベラによって加ねんして糸にする紡績。	ring spinning
1104	オープンエンド紡績	供給繊維の流れを断続し、開放糸端に順次給綿、加ねんする紡績。	open end spinning, break spinning
1105	ロータ式オープンエンド紡績	回転加ねん部にロータを利用したオープンエンド紡績。	rotor type open end spinning, rotor spinning
1106	フリクション式オープンエンド紡績	スライバからローラなどの回転で、摩擦によって加ねんして糸にする紡績。	friction type open end spinning, friction spinning
1107	サイロスパン紡績	2本の粗糸からドラフトを経て、合流点に至るまでに、局部的に実よりを与え、トラベラの回転によって加ねんして糸にする紡績。双糸のような糸構造が得られる。	sirospun spinning
1108	コアスピニング	しん糸に他の繊維を精紡工程で、さや状に巻き付けて糸にすること。	core spinning
1109	セルフツイスト紡績	2本の粗糸のそれぞれに一定間隔ごとに方向を変えたよりを与えながら引きそろえ、互いによりつかせて1本の双糸にする紡績。	self-twist spinning